

タスク結果の品質と労働負荷分散を両立したタスク割当て手法

根岸 寛太

クラウドソーシングプラットフォームにおいて、リクエスタは期待される品質のタスク結果を得るためにワーカが過去に実施したタスクの評価結果,またはテストの成績をもとにワーカを選択する。リクエスタが高品質のタスク結果を得るための方法の一つはスキルレベルが要求水準よりも高いワーカのみタスクを割り当てることである。しかし、スキルレベルが要求水準を満たさないワーカを候補から除外するというワーカ選択方法はワーカの雇用機会への制限や、リクエスタが利用可能な労働力の不足などの問題を引き起こす。この論文では、ワーカのスキルレベルとタスクの難易度の推定に基づき、できるだけ多くのワーカ間でタスクを分担するための手法を提案する。提案手法では、タスク結果の品質を要求水準以上に満たしつつ、ワーカ間の担当タスク数の分散が最小となるようにタスクを割り当てる。実験の結果、タスクに取り組むことができるワーカの人数を増やすことができたが、タスク結果の品質維持における課題が明らかとなった。

(指導教員 森嶋厚行)